

ふれあい館人権講演会

「共生」を求めて一在日とともに歩んだ半世紀

アジアからの留学生、在日コリアンとの出会いから、日本社会のありようをまなざし、半世紀にわたり「共生」を求めて、在日コリアンの権利保障運動に携わってきた田中宏さん。その生き方から共生を求める人の姿をジャーナリストの中村一成さんとともに学び、考えます。



なかむらいるそん  
中村一成さん

×



たなかひろし  
田中宏さん

2020年3月14日（土） 16時～18時

●会場：川崎市ふれあい館（川崎市川崎区桜本1-5-6）

●参加費：無料

●問合せ先：川崎市ふれあい館 TEL：044-276-4800

e-mail: [fureaikan@seikyu-sha.com](mailto:fureaikan@seikyu-sha.com)



主催：川崎市ふれあい館・川崎市教育委員会

たなかひろし ひとつばしだいがくめいよきょうじゆ  
田中宏さん（一橋大学名誉教授）

あじあがくせいぶんかきょうかいきんむ あいちけんりつだいがくきょうじゆ ひとつばしだいがくきょうじゆ りゅうこくだいがくとくにんきょうじゆ へて げんざい  
アジア学生文化協会勤務、愛知県立大学教授、一橋大学教授、龍谷大学特任教授を経て、現在、  
ひとつばしだいがくめいよきょうじゆ せんもん にほんあじあかんけいし ぽすとしよくみんちもんだい ざいにちがいこくじんもんだい にほんせんごほしやう  
一橋大学名誉教授。専門は日本アジア関係史、ポスト植民地問題、在日外国人問題、日本の戦後補償  
もんだい ちよしよ にほん あじあーりゅうがくせい ざいにちやうせんじん なんみん だいわしよぼう きやもう こくさいこっか  
問題。著書に「日本のなかのアジア—留学生・在日朝鮮人・「難民」」（大和書房）、「虚妄の国際国家・  
日本」（風媒社）、「戦後60年を考える—補償裁判・国籍裁判・歴史認識」（創史社）、「在日外国人—  
ほうかべ こころかべ いわなみしよてん  
法の壁、心の壁」（岩波書店）など。

なかむらいるそん じゃーなりすと  
中村一成さん（ジャーナリスト）

まいにちしんぶんきしや へて げんざいふりーじゃーなりすと ざいにちやうせんじん いじゅうろうどうしや なんみん しけいもんだい しゅざい  
毎日新聞記者を経て、現在フリージャーナリスト。在日朝鮮人、移住労働者、難民、死刑問題の取材  
をおこなう ちよしよ るぼきやうとちやうせんがっこうしゅうげきじけん へいとくらいむ こうして いわなみしよてん こえ  
を行う。著書に『ルポ京都朝鮮学校襲撃事件——〈ヘイトクライム〉に抗して』（岩波書店）『声を  
きざむ ざいにちむねんきんそしやう ひとびと いんぱくとしゅっぱんかい ほか  
刻む——在日無年金訴訟をめぐる人々』（インパクト出版会）他。

